各位

2020年8月7日

会 社 名 フジコピアン株式会社

本社所在地 大阪市西淀川区御幣島五丁目4番14号

代表者名 代表取締役社長 赤城 貫太郎

(コード 7957 東証2部)

問合せ先 常務取締役 上田正隆

電話番号 06-6471-7071

2020年12月期第2四半期累計期間業績と前年同期実績との差異に関するお知らせ

2020年12月期第2四半期累計期間(2020年1月1日~2020年6月30日)の業績につき、前年同期実績との間に差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

1 2020年12月期第2四半期(累計)連結業績と前年同期実績との差異(2020年1月1日~2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前第2四半期実績(A) (2019年12月期第2四半期)	4,648	411	410	278	181.72
当第2四半期実績(B) (2020年12月期第2四半期)	4,027	63	77	28	18.82
増 減 額 (B-A)	△621	△347	△333	△249	
增 減 率 (%)	△13.4	△84.5	△81.2	△89.6	

2 2020年12月期 第2四半期(累計)個別業績と前年同期実績との差異(2020年1月1日~2020年6月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前第2四半期実績(A) (2019年12月期第2四半期)	4,451	354	234	152.89
当第2四半期実績(B) (2020年12月期第2四半期)	3,774	11	△ 24	△ 16.27
増 減 額 (B-A)	△677	△342	△259	
増 減 率 (%)	△15.2	△96.7	_	

(注)個別業績予想数値について営業利益は公表しておりません。

3 差異の理由

当第2四半期累計期間の売上高は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う国内外の移動制限等による取引先の減産や在庫調整の影響に加えて、重点課題である新製品の開発および新市場の開拓に様々な制約を受けたことから、連結、個別とも前年実績を大幅に下回る結果となりました。

利益面におきましては、生産の効率化や販売費および一般管理費の抑制に努め、また、特に海外子会社における新型コロナウイルスの影響が限定的であった一方で、当社個別の売上高の減少の影響が大きく、また高付加価値製品の販売鈍化により営業利益、経常利益および四半期純利益ともに前年実績に比べ大幅に差異が発生いたしました。

通期業績予想等につきましては、新型コロナウイルスによる影響を現段階において合理的に算定することが困難なため、引き続き未定とさせていただきます。なお、業績予想の算定が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。